



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
コード番号 1994 URL <http://www.t-cw.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 高橋 武治

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 市川 尚

TEL 03-3271-1711

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日

平成28年9月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	5,237	△1.5	918	0.3	925	0.1	925	2.8
27年12月期第2四半期	5,317	35.0	915	82.7	923	83.3	900	78.9

(注) 包括利益 28年12月期第2四半期 906百万円 (△0.2%) 27年12月期第2四半期 908百万円 (85.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	103.97	103.88
27年12月期第2四半期	101.23	101.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第2四半期	10,610	6,418	60.5	721.03
27年12月期	11,907	5,690	47.8	639.17

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 6,418百万円 27年12月期 5,689百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	10.00	—	20.00	30.00
28年12月期	—	10.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	△17.7	1,000	△44.1	1,000	△44.2	1,200	△30.9	134.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期2Q	9,553,011 株	27年12月期	9,553,011 株
② 期末自己株式数	28年12月期2Q	651,263 株	27年12月期	651,263 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期2Q	8,901,748 株	27年12月期2Q	8,892,844 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本の経済は、雇用・所得環境の改善傾向は持続しているものの、新興国や資源国の景気減速や英国のEU離脱への不安感等により円高・株安基調が続くなど、依然先行き不透明な状況が続いております。

建設業界においては、ゼネコンの最高益更新が目につき、来年、オリンピック需要の盛り上がりが見込まれるものの、足元の建設需要が落ち込んでおり、サブコン各社においては対応に苦慮しているケースが多数発生しています。

PCカーテンウォール業界も当面、仕事量はそれほど多くないため、各社、工場の稼働率がそれほど高まっておらず、製造する案件の確保が至上命題となっています。その中で、当社は今期の生産量はやや低下するものの、来年度プロジェクト増加に備え、4工場体制を維持する所存です。また、工場の効率化推進、新商品の開発により、収益力の維持向上、マーケットの拡大を図ってゆきます。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は52億37百万円(前年同四半期比1.5%減)、営業利益9億18百万円(前年同四半期比0.3%増)、経常利益9億25百万円(前年同四半期比0.1%増)、親会社に帰属する四半期純利益9億25百万円(前年同四半期比2.8%増)となりました。

なお、受注高は48億38百万円(前年同四半期比17.0%増)、受注残高は102億72百万円(前連結会計年度末比3.7%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①PCカーテンウォール事業

当第2四半期連結累計期間においては、着実に売上を伸ばし、採算面で適正な受注単価を保つため、工場稼働率が低下したものの良好な収益構造を維持できました。

当セグメントの売上高は50億43百万円(前年同四半期比2.1%減)、セグメント利益は9億13百万円(前年同四半期比3.8%減)となりました。

②アクア事業

当第2四半期連結累計期間においては、フィットネスクラブ、消防訓練施設の受注が低調な状況であります、学校関連のプール施設等については受注が堅調に推移しております。

また、オリンピック関連の施設などの受注獲得をめざし営業力の強化を図ってゆきます。

当セグメントの売上高は1億46百万円(前年同四半期比4.7%減)、セグメント損失は6百万円(前年同四半期は36百万円のセグメント損失)となりました。

③その他

その他は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業(不動産賃貸事業を含む)であります。

当セグメントの売上高は47百万円(前年同四半期比234.5%増)、セグメント利益は8百万円(前年同四半期は0百万円のセグメント利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は106億10百万円と前連結会計年度末と比較して12億96百万円の減少となりました。これは主に現金預金が7億8百万円増加し、電子記録債権が6億57百万円及び未成工事支出金が14億69百万円減少したことによるものであります。

②負債の状況

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は41億91百万円と前連結会計年度末と比較して20億25百万円の減少となりました。これは主に、支払手形・工事未払金等が1億76百万円、未成工事受入金が13億70百万円及び長期借入金で2億10百万円減少したことによるものであります。

③純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は64億18百万円と前連結会計年度末と比較して7億28百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により9億25百万円増加したことと、配当金の支払いにより1億78百万円減少したことにより7億47百万円増加したことによるものであります。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前年同四半期と比較して16億77百万円増加して18億98百万円(前年同四半期比759.6%増)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローの状況につきましては、主に税金等調整前四半期純利益の計上9億23百万円、未成工事支出金の減少額14億69百万円及び未成工事受入金の減少額13億70百万円により12億91百万円の資金増加(前年同四半期比179.7%増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローの状況につきましては、主に有形固定資産の取得による支出1億8百万円により1億16百万円の資金減少(前年同四半期は2億87百万円の資金減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローの状況につきましては、主に長期借入金の返済による支出2億10百万円、社債の償還による支出72百万円及び配当金の支払額1億77百万円により4億66百万円の資金減少(前年同四半期は2億67百万円の資金減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月10日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成28年8月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,190,329	1,898,802
受取手形・完成工事未収入金等	1,015,816	1,132,207
電子記録債権	1,533,788	876,015
未成工事支出金	3,470,425	2,001,178
その他のたな卸資産	55,610	54,151
その他	56,389	56,682
流動資産合計	7,322,360	6,019,038
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	568,303	561,097
土地	1,789,691	1,841,838
その他(純額)	283,326	274,252
有形固定資産合計	2,641,321	2,677,187
無形固定資産	27,783	39,987
投資その他の資産		
投資有価証券	203,730	176,732
投資不動産(純額)	156,027	155,480
保険積立金	780,289	790,485
退職給付に係る資産	106,430	89,119
その他	698,053	691,058
貸倒引当金	△28,917	△28,917
投資その他の資産合計	1,915,615	1,873,958
固定資産合計	4,584,720	4,591,133
資産合計	11,907,080	10,610,172
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	838,941	662,853
短期借入金	990,431	990,471
1年内償還予定の社債	145,000	145,000
未成工事受入金	1,795,951	425,195
引当金	59,252	57,850
その他	487,704	301,037
流動負債合計	4,317,280	2,582,407
固定負債		
社債	382,500	310,000
長期借入金	898,811	688,555
役員退職慰労引当金	393,832	404,862
その他	224,568	205,616
固定負債合計	1,899,711	1,609,034
負債合計	6,216,991	4,191,441

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,283,171	3,283,171
利益剰余金	2,382,099	3,129,596
自己株式	△119,487	△119,487
株主資本合計	5,645,782	6,393,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,969	25,115
その他の包括利益累計額合計	43,969	25,115
新株予約権	336	336
純資産合計	5,690,088	6,418,731
負債純資産合計	11,907,080	10,610,172

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
完成工事高	5,317,406	5,237,041
完成工事原価	4,058,272	3,967,684
完成工事総利益	1,259,134	1,269,356
販売費及び一般管理費	343,934	350,999
営業利益	915,199	918,357
営業外収益		
受取利息	215	262
受取配当金	1,494	1,275
保険解約返戻金	294	143
投資不動産賃貸料	4,773	3,981
受取家賃	6,669	6,336
鉄屑売却収入	14,600	7,998
その他	9,560	8,045
営業外収益合計	37,608	28,043
営業外費用		
支払利息	19,082	14,427
不動産賃貸費用	2,078	1,888
その他	7,725	4,810
営業外費用合計	28,886	21,126
経常利益	923,921	925,274
特別利益		
固定資産売却益	49	-
特別利益合計	49	-
特別損失		
固定資産売却損	3,405	-
固定資産除却損	14,805	2,203
特別損失合計	18,211	2,203
税金等調整前四半期純利益	905,759	923,071
法人税、住民税及び事業税	5,191	3,888
法人税等調整額	348	△6,348
法人税等合計	5,539	△2,459
四半期純利益	900,219	925,531
親会社株主に帰属する四半期純利益	900,219	925,531

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	900,219	925,531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,190	△18,854
その他の包括利益合計	8,190	△18,854
四半期包括利益	908,410	906,677
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	908,410	906,677

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	905,759	923,071
減価償却費	65,411	74,441
固定資産売却損益(△は益)	3,355	-
固定資産除却損	209	120
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,030	11,030
引当金の増減額(△は減少)	32,549	△1,402
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△6,115	17,311
受取利息及び受取配当金	△1,710	△1,538
支払利息	19,082	14,427
売上債権の増減額(△は増加)	△968,819	541,382
未成工事支出金の増減額(△は増加)	751,629	1,469,246
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	5,493	1,458
保険積立金の増減額(△は増加)	△14,857	△10,195
その他の資産の増減額(△は増加)	10,192	2,687
仕入債務の増減額(△は減少)	28,924	△176,088
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△563,077	△1,370,755
その他の負債の増減額(△は減少)	211,119	△179,952
その他	258	10
小計	490,435	1,315,255
利息及び配当金の受取額	1,925	1,698
利息の支払額	△20,183	△14,723
法人税等の支払額	△10,229	△10,293
営業活動によるキャッシュ・フロー	461,947	1,291,937
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△289,135	△108,489
有形固定資産の売却による収入	5,279	-
無形固定資産の取得による支出	△3,237	△12,935
関係会社株式の売却による収入	-	6,000
投資不動産の売却による収入	-	1,000
貸付けによる支出	△2,000	△9,300
貸付金の回収による収入	1,610	6,820
その他	300	100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△287,183	△116,805
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△100,215	△210,215
社債の償還による支出	△92,500	△72,500
建設協力金の受入による収入	102,712	-
建設協力金の返済による支出	△1,178	△4,564
ストックオプションの行使による収入	2,618	187
配当金の支払額	△176,865	△177,328
その他	△2,227	△2,227
財務活動によるキャッシュ・フロー	△267,655	△466,648
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△92,895	708,473
現金及び現金同等物の期首残高	313,793	1,190,329
現金及び現金同等物の四半期末残高	220,897	1,898,802

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	PCカーテン ウォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,149,751	153,462	5,303,214	14,192	5,317,406	—	5,317,406
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	3,075	3,075	△3,075	—
計	5,149,751	153,462	5,303,214	17,267	5,320,481	△3,075	5,317,406
セグメント利益又はセグメント損失(△)	950,488	△36,413	914,075	231	914,306	892	915,199

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業(不動産賃貸事業を含む)であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額892千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	PCカーテン ウォール事業	アクア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,043,355	146,219	5,189,574	47,466	5,237,041	—	5,237,041
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	2,500	2,500	△2,500	—
計	5,043,355	146,219	5,189,574	49,966	5,239,541	△2,500	5,237,041
セグメント利益又はセグメント損失(△)	913,998	△6,714	907,283	8,673	915,957	2,400	918,357

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム収納家具事業と建設事業(不動産賃貸事業を含む)であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額2,400千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。